

大震災の教訓

市民が主役



講師 神戸市民防災研究所
所長 井上 哲雄

揺れて倒れるのでなく、物は飛んだ人間が犠牲になってから動いても、その人は帰らない

私はあの地震が起きたとき、神戸市東灘区の自宅のマンションで寝ていました。突然どーんと突き上げられ、そのあとしばらくはまま死ぬのかと思いました。一瞬何が起きたのかわからず、一時はこのまま死んでしまったのかと思いました。物が揺れて倒れてくるのではと揺さぶりを恐ろしが、飛ばした”の”です。震度7の強烈い突きあげと揺さぶりの恐ろしさは、しばらく抜けませんでした。近くの避難所にも、夜明けになるとおびえる高齢者や、ものを言わなくなった子どもがいて、いたたまれない気持ちでした。

阪神大震災のちようど1年前の日も同じ1月17日、アメリカ・ロサンゼルスノースリッチ地域で、マグニチュード6.9というほぼ同じ規模の地震がありました。その時の死者はたったの12人で、住宅を失った人は1万4000世帯です。阪神大震災の死者は実に5年もかかったのに、ロサンゼルスでは1〜2カ月で終わっています。世界の先進国では、大災害の後にいろいろな対策を講じて、倒れない燃えない安全な街づくりをしています。災害の教訓を生かしているのです。日本では、どうしてその教訓を生かせないのでしょうか。神戸市では、震災5年後に、『神戸市震災復興総括・検証』を行ないました。そこでは復興の問題ばかりが強調され、亡くなった人がどれだけ多かったか、その人たちが、どうして亡くなったのかの検証が抜けてしまっています。常に、人間が犠牲になってから動いています。それから動いても犠牲になった人は帰ってこない。後からでは遅いのです。防災対策は事前対策が必要なのです。

建物の補強で倒れない家を 大きい救出力の地域差

地震発生直後の15分から30分までに、約5千人を超える人が亡くなりました。事実上、はつきりしていて、ひどい人間関係がそのままのままに家がつぶれ、天井や梁、大型の家具に押しつぶされて圧死、または、窒息死したのです。建築基準法の改正があった30年前、20年前より以前の古い建物の多くが倒壊し、大災害になるのです。耐震診断をすすめて補強すること、家具の倒壊をふせぐ工夫をする工夫が急務です。そんなに多額のお金をかけなくても、いろいろの実情です。

大きな災害が起こってしまったら、神戸市のように、平常能力の5.5倍もの大震災が発生したのでは、消防では消えません。防災は消防や行政をあてにしているわけではないのです。また、生き埋めになつた人を助けたのは、地域の住民や、地域にいる消防分団の人たちです。地震直後に、隣近所の人たちが安否確認や救助活動、初期消火活動をしたところと、何もせず避難所へ行つたところとで、亡くなった人の数に大きな差が表れました。

自主防災組織の対応力を備える必要 地域の人と人との絆がいかに大切か

地震が発生して救出が必要なときに、日頃から付き合いのいい人、または、声もかけなかったのです。日頃の人間関係がそのまま表れました。地域の人と人との絆が、いかに大切かというところが明らかになりました。災害への対応は、個人個人がバラバラでも、自然的に対応するのでは大きな力にはなりません。どうして、地域ごとの自主防災組織が、大勢の人の力を合わせる対応力を備える必要があります。これからも、『安全で安心なまちづくり』に努力していただいて「京都市で大きな災害が起こったが、この修徳学区は被害が少なく、よくこの修徳学区に住んでいてよかったです」と、皆さんが本当に言えるようにがんばってください。

防災講演会

被災時は日頃の人間関係が表れる 自主防災組織の対応能力が決め手

今年度の自主防災会リターン会議は、2月17日阪神大震災に、実際に目撃した。井上先生は、「前から、京都は、全国各地の都市をはじめ、全国各地の人たちに助けられたこと、感謝の気持ちでやって来たことや、家族や友人、そして、近所の多くの人たちが、地震で、なげ、死ななければならなかったのか。この悔しい経験を、必死の思いで井上哲雄先生をお迎えして、戸市民防災研究所長の自主防災会会長あいさし。131人の参加で、金世帯にお知らせを配布した。131人の参加で、関心の高さを示した。



今後に生かしていくために、同じような災害を受

修徳

発行所 連合会
修徳自治報社
編集責任者 小西草美
編集責任者 小西草美
印刷 小西草美

全国各地の人たちに、被災体験を伝えることが、神戸の人間の努めだと思つている。だからこそ、単なる“防災”でなく“自主防災”である。



毎年、社会福祉法人下京区社会福祉協議会から助成金をいただいで、広報紙作成の助にいたしてお

修和会創立30周年 記念行事の輪郭決まる

(1)式典日 9月25日(土)
記念行事の輪郭は、平成16年9月15日のため、平成16年9月15日に30周年記念日を迎える。

修和会の創立日は昭和49年9月15日のため、平成16年9月15日に30周年記念日を迎える。



平井常夫会長を再選 評議員会が満場一致

修徳自治連合会の会長平井常夫は、任期は2年、来年度は改選の年である。2月26日(火)7時半より、せたんホールで開催された評議員会は、次期会長として、平井常夫を再任のあいさつで、「第1に、町内会長はじめ学区民の皆さんと共に、修徳学区のビジョンを創りあげたい。第2に、連合会費の年間1000円の値下げを、任期中に実現したい。第3に、マシヨンの交流をすすめて、松本泰彦さん(大堀)にそれぞれ委嘱された。なお、それにとまなつて、川成茂照さんが兼任しておられる。理事会は、統事業目標の完成を期し、学区の自治の波及と拡大に努めたい。」と抱負を告げて、平井会長の留任を推薦している。評議員の皆さんの表決をお願いした。一連年度の総会

まちづくりビジョンの完成を 自治の範囲の拡大 連合会費の低減

は昨年度と同様、せたんホールで簡素に開催したい。日時5月8日(土)と決定したい。と提案して承された。

社会福祉協議会会長の後任は川成茂照(大江)さんに、防犯推進委員協

入館無料

漢検漢字資料館

文部科学省認定
漢検漢字資料館
●自習コーナーやマイブームも充実、宿題や自由研究は「漢字資料館」で「漢字クイズ」や漢検模擬試験も実施。お気軽にお問い合わせてください。

●場 所	漢検本部2階
●開館時間	10時～17時
●日・休館日	日・祭日・休館

●開催日	6月20日(日)	5月19日(水)
●開催日	10月24日(日)	9月22日(水)
●開催日	1月30日(日)	12月22日(水)

TEL.075-392-8300

修徳

高年齢福祉施設
特別養護老人ホーム
◆シヨートビスセンター
◆在宅介護支援センター
◆在宅介護支援センター

おめでとうございます

- 平成15年 10月2日 京都府知事表彰
- 平成15年度 京都府青少年健全育成功労者
- 指導育成功績表彰
- 京都市老人クラブ連合会会長表彰
- 京都市長表彰
- 地域住民献血組織30年表彰
- 修徳献血友の会
- 京都市長表彰
- 10月31日 京都市長表彰
- 優良指導委員銅賞
- 個人の部
- 五条少年補習委員修徳支部
- 団体の部
- 中村弘一(電 屋)
- 京都市老人クラブ連合会会長表彰
- 指導育成功績表彰
- 京都市長表彰
- 10月19日 下京区社会福祉協議会会長表彰
- 民生児童委員功労
- 多田啓子(布 屋)
- 3月8日 下京区長表彰
- 市民憲章推進者
- 堀 順象(天 江)
- 多田 啓子(布 屋)


表彰者のお知らせ

吉田副会長の司会で6時30分に開会を宣し、「ご挨拶が大いに会場を沸かせ、なごやかな雰囲気を出されていました。そして、修徳自治連合会会長の平井裕夫様はいよお席に着かれると、いよ上中村会長の「ご挨拶で今年度の会長の「ご挨拶は、お孫さんの共演との乾杯のご声援が、和気あいあいの楽しいお食事となり、副会長の谷口様がギターの伴奏を担当されの始まりとなりました。1丁が始まる昔ながらの舞踏の演奏に合わせ、中村様 楠木様のソロで歌いましょう。」では、平井修徳自治連合会長、篠原特別顧問を迎え、学区の皆さんが見守るなご挨拶を受けました。

女性会恒例の『女性の集い』が12月5日に行なわれました。午後6時に受付が開始され、せんたんホールは126名の女性の皆様の熱気につつまれました。

女性の集い

126名の熱気



安心のまちの象徴

今年も、修徳消防分団 明暦の大火の年9月に老中となった稲葉美穂守 4組を設置し、翌芳治2(165)年、定火消組として、上野東 望していた江戸市民に、

修徳消防分団出初式

閉会近くなり、女性会からプレゼントに参加の皆様にお渡しし、副会長の谷口様の開会のご挨拶で、今年の女性の集いも無事終えることができました。『女性の集い』が、佳境に入っていました。それぞれのゲームの景品の花鉢は、これも、会にお疲れさま、ご苦労さまでした。

- 平成16年 3月11日 定例市民表彰
- 1月16日 警察庁長官表彰交通安全功労
- 交通表彰章緑十字銀章
- 松本 泰彦(天 堀)
- 布屋町自主防災部
- 王屋町自主防災部
- 1月18日 京都市長表彰
- 京都市体育振興会連合会
- 会長表彰
- 功績表彰
- 修徳消防分団
- 優良消防分団員表彰
- 精勤賞
- 3月16日 京都市消防協会会長表彰
- 優良消防分団員表彰
- 修徳消防分団
- 優良消防分団員表彰
- 副分団長 堀井 謙三(小田原)
- 3月8日 下京区長表彰
- 市民憲章推進者
- 堀井 謙三(小田原)
- 平岩 真治(月 見)
- 修徳消防分団



市長表彰が15回に達したということで、京都市消防防団協会の『特別卒頭授章表彰』を受けた。分団旗には、この金色の『特別卒頭授章』が一段と輝いている。

食事と話題のひととき

10月28日に平成4年より恒例となった「ひとり暮らし高齢者食事会」を45名の方々に参加をいただいて開催した。今回も女性会役員の皆さんの協力で、手作りの昼食を召し上がった。楽しい語り、心づくしの料理を味わう女性会の皆さんの手づくり料理の様子

骨折を防ぎお元気で

ひとり暮らし高齢者食事会

今年、下京区老介護センター所長の齋藤稔氏を、初めてお招きして、「介護保険の現状」と修徳福祉施設、下京保健所の伊藤保健婦さんに、「健康寿命の延伸」が重要視されていることから、寝たきりの原因である骨折について、(4) 膝や足が痛い、目が見えない、耳が聞こえない、(3) 転倒の原因は、やはり、家の多い。エツクをし、聴力の低下場所でも多いのは屋外だと思いが、実は、(2) 骨折の原因は、転倒の低下は白内障などの手も受診を忘れない。視力、(1) 寝たきりの原因の第1位に、「骨折」がくる。カルシウム量の減少を防止生活の工夫が要る。

これが出初式の始まりで、当時集士の中に絶望と信頼を与えました。出初式は、無火災と「ごり」の願いの象徴と考えております。修徳消防分団 分団長 森田 吉夫

12月4日(木)大好評の『ふとん洗ひ乾燥サービス』を実施した。25名の70歳以上のひとり暮らしの方々に喜んでいただいた。運輸業者さんに

ふとん洗ひ乾燥サービス

名70歳以上のひとり暮らしの方々に喜んでいただいた。運輸業者さんに

お客様とともに...時代とともに...

わたしたちアイフルグループは、さまざまなサービスを創造するリネール総合金融企業を目指します。



安心・創造企業

アイフル

株式会社アイフル(東証一部・大証一部)

アイフル株式会社/本社:〒東京都千代田区有明五番五号 TEL(03)201-2000(代表)http://www.aiful.co.jp

アイフル株式会社/支店:〒東京都千代田区有明五番五号 TEL(03)201-2000(代表)http://www.aiful.co.jp

アイフル株式会社/支店:〒東京都千代田区有明五番五号 TEL(03)201-2000(代表)http://www.aiful.co.jp

高年齢者のお宅をつきまわし、指示する老人福祉員の方の姿を、学区内で見かけられた方もあると思

高年齢者のお宅をつきまわし、指示する老人福祉員の方の姿を、学区内で見かけられた方もあると思



楽しく語り、心づくしの料理を味わう女性会の皆さんの手づくり料理の様子

五條少年補導委員会 五中央校区6支部合同

1月12日

成人の日

●実行委員会のコメント
少年補導委員は、地域の活動に携わるなかで、時代とともに地域・世一人ひとりの手で、ともに、より良い、そして、住み良い地域環境をつくっていくことを願っています。が、昨今の流れは表面的で、予想以上に急なものです。

成人式を迎えられた皆様をお祝いすることは、新しい社会人と出会い、これから、一緒に考え、一人ひとりの手で、時代とともに地域・世一人ひとりの手で、ともに、より良い、そして、住み良い地域環境をつくっていくことを願っています。

●新成人の感想
■父母への気持ち

◇生み育ててくれてありがとう
◇感謝している
◇がんばります
◇自分の気持ち
◇とどたちに恵まれます
◇ありがたい言葉が
◇好きな言葉が

◇ネバネバグッズ
◇人に負けない
◇一人暮らししたい
◇結婚しよう
◇趣味、やりたいこと
◇音楽
◇自転車旅行したい
◇ピリヤド
◇わいわいさわる

修徳支部参加 新成人 (敬称略)
青木 純
勝見 和
高橋 直
田多 子
多 隼

2004

おめでとう

20歳の誕生日



きらきら修徳光のクリスマス

少年補導委員会 消防分団 公園まもる会

トーンチャイムのキラロル

12月13日(土)、2年目に入った修徳光のクリスマスは、昨年の大冒を忘れさせる好天に恵まれました。午後5時に自時間帯からの「バル」分団に加えて、修徳公園をまもる会にも模擬店の「アート」と、佳境に入つた時間帯の「クリスマス」で、子どもたちが答えるツクルト、そして、ポイントで多彩で、そして、喜んでいただけた最後のクリスマス飾り。

クリスマスツリーも、かわいらしく飾られている。昨年はなつたバルに熱中して、子どもたちが響く「ビブコ」から推定しても子どもたちの参加者は、160人ほどに達していたと思われ。それに、付いてきている親が80人、大人だけの参加者が全世帯の3%として20人、主催者側

バルーン クイズ ビジゴ

子供たち雰囲気満喫

■職員博子、矢島靖子、安藤 50本の音を3人で探る。美幸の静かな演奏。

■絵芝居、サンタの物語に子どもたちがこんなに集った。



が30人、総計290人と推計した。

ツキストーンにクリスマスキャロルを演奏してもらった。「サイナイ」は、子どもたちの心に静かに響くクリスマスキャロルで、雰囲気盛り上げてもらおうと考えた。

今回、演奏してもらった楽器は、「癒しの音楽」好天に恵まれた11月16日、さわやかな日差しの中、7カ町が参加して、

団体の部

五條少年補導委員会修徳支部

青少年健全育成の功労を讃える

11月16日、五條少年補導委員会修徳支部が、京都府知事から団体表彰された。受賞理由は、つぎのような内容であった。●昭和28年の結成以来、各種のアホーッ活動や教育キャンプ等の健全育成活動、青少年の社会参加活動に尽力されたほか、学生委員を動員した街頭パトロール等を通じて地域住民の意識啓発を図るなど、青少年の健全育成に貢献した。



昭和28年以來、子どもたちのため多くの事業を手がけ、京都府知事表彰を受ける平岩支部長

グラウンディング大会

のんびりと思いいかに

町別も個人も材木町優勝

グラウンディング大会を開催し、のんびりと思いいかにのプレイを楽しみました。下京まつりと重なったのが響いたのからよつと、人数が少なかつたのが残念でした。

静かなやさしい音が、曲をつくりあげていく。シツクストーンの皆さんの絵芝居、サンタの物語に子どもたちがこんなに集った。



(右) 競技の皆さん (左) 競技の皆さん

ソフトラバドール大会

せんだんホールに50名

さわやかな汗流す

2月15日、せんだんホールに、コート2面を張って、ソフトバドール大会を開催しました。10チーム、50名ほどの若者たちが集まって、さわやかな汗を流して、楽しいひとときを過ごしました。

優勝	大江町
2位	高砂町
3位	材木町

体育振興会 会長 福井 謙三